

2014年10月16日

第25回「緑の環境デザイン賞」、第34回「緑の都市賞」 および「緑の環境デザイン賞」25周年特別企画の受賞者決定について

第一生命保険株式会社(社長:渡邊 光一郎)が公益財団法人都市緑化機構と共催する第25回「緑の環境デザイン賞」、および特別協賛する第34回「緑の都市賞」の受賞者が別紙のとおり決定しました。

「緑の環境デザイン賞」は、地域の美しい景観形成や人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する緑化プランを公募し、表彰・助成する顕彰制度です。このたび、5つの作品の受賞が決まり、副賞(緑化助成)により、2015年春に新たな緑地が誕生する予定です。

「緑の都市賞」は、緑の保全・創出活動に卓越した成果をあげている団体を顕彰する制度です。このたび11団体の受賞が決まりました。

また、**「緑の環境デザイン賞」25周年記念特別企画**として、本賞助成により創出され、緑が成長し地域の方に親しまれるなど、受賞後一層価値を高めた25作品を「継続優良賞」として選定していますが、この中から審査委員の選定により特に優れた5作品を国土交通大臣賞ほか2賞に、お客さまによるWEB投票の得票数上位3作品を第一生命賞に決定しました。

なお第25回「緑の環境デザイン賞」、第34回「緑の都市賞」、および「緑の環境デザイン賞」25周年特別企画の受賞者を対象とし、11月5日(水)にホテルオークラ東京にて表彰式を開催する予定です。

当社は、DSR(Dai-ichi's Social Responsibility:第一生命の社会的責任)経営の一環として、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献活動の中心取組テーマに掲げ、今後も社会課題解決に取り組んでいきます。

(別紙1)第25回「緑の環境デザイン賞」審査結果

(別紙2)第34回「緑の都市賞」審査結果

(別紙3)「緑の環境デザイン賞」25周年記念特別企画 審査結果

(参考)緑の環境デザイン賞・緑の都市賞概要

以上

第25回「緑の環境デザイン賞」審査結果

第25回「緑の環境デザイン賞」は全国から23点の応募があり、2014年10月2日の審査会において次の作品の受賞が決定いたしました。

◎国土交通大臣賞(2点、副賞 緑化助成)

応募者名	緑化場所	プラン概要
L.L.P有限責任 事業組合復興 第一協力会	仙台湾沿岸地区海岸防災林 「社会貢献の森」 (宮城県名取市)	地元の子どもたちにクロマツの幼苗育成から参加してもらい被災した海岸林を再生する計画。活動への参加が将来への希望と自信に繋がると期待するとともに、復興した美林を公開し後世に遺す事を目指す。
玉浦西まちづくり 住民協議会	岩沼市防災集団移転促進 事業対象地(玉浦西地区) (宮城県岩沼市)	防災集団移転地における新たなまちづくりの中で、文化的景観としての地域の伝統的な防風林(居久根)を再現し、未来への継承を目的とする。住民による維持管理を通じ、コミュニティの醸成をはかり育むことを目指す。

◎緑化大賞(3点、副賞 緑化助成)

応募者名	緑化場所	プラン概要
社会福祉法人 わたげのほし	深山保育園 (長崎県諫早市)	公共福祉施設としての計画地に、田園都市諫早の原風景をビオトープやミニ水田という形で再生、地域に開放する計画。幼老が共に生物を育て、地域の自然や文化を共有することのできる場所の創出を目指す。
戸馳「夢の花咲く島」 推進協議会	宇城市戸馳花の学校 (熊本県宇城市)	地域で「じいばあ」と呼ばれ親しまれてきた春蘭が、乱獲や開発等により、絶滅が危惧されている。地域が一体となって島の原風景であるランの森を再生させ、次代へ継承することを目指す。
児童発達支援事業所 いっぽのひかり	児童発達支援事業所 いっぽのひかり (宮崎県北諸県郡三股町)	児童発達支援事業所の野外教育施設として、また地域の方々自由に訪れ交流の場となる緑地を創出する計画。豊かな自然環境を再生し、生き物との触れ合い、人々の触れ合いのきっかけづくりとなることを目指す。

第34回「緑の都市賞」審査結果

第34回「緑の都市賞」は、全国から43点の応募があり2014年9月24日の審査会において次の作品の受賞が決定しました。

◎内閣総理大臣賞[1点]

受賞部門	応募者名	施設名	概要
緑の事業 活動部門	積水ハウス株式会社	新梅田シティ 『新・里山』 『希望の壁』 (大阪府大阪市)	大阪駅前に立地する8000㎡の緑地を日本人の原風景である里山を手本にし、多数の植栽や野鳥の水広場などを配置。多様な生き物が息づき、地域住民が触れ合う場を形成している。

◎国土交通大臣賞[3点 副賞15万円(活動助成金)※]

受賞部門	応募者名	施設名	概要
緑の市民 協働部門	名東自然倶楽部	猪高緑地 (愛知県名古屋市)	宅地化が進む街中に残された「緑の孤島」。長年放置され荒れた森となってしまった本緑地を、市民の手で保全・活用し、良好な里山環境を取り戻しつつある。活動を通じ、貴重な環境資源を次世代に受け継ぐ。
緑の事業 活動部門	株式会社メディカル マネジメント松沢 東京パワーテクノロジー 株式会社	都立松沢病院 (東京都世田谷区)	歴史ある病院の再整備事業に伴い、「こころの風景を療養の空間に再編する」ことを目指したもの。既存木を保存することを原則とし、既存の緑の中にはめ込まれるように新館などの施設の建設を実現し、良好な景観を形成している。
緑のまち づくり部門	所沢市	埼玉県所沢市	みどりの基本計画による総合的な方針と、それに基づく「里山保全地域等指定事業」や「みどりのパートナー活動推進事業」などの各施策が着実に展開され、緑地の保全、緑化の推進と共に、その担い手の確保が進められている。

◎都市緑化機構会長賞 [3点 副賞10万円(活動助成金)※]

受賞部門	応募者名	施設名	概要
緑の市民協働部門	長崎県立島原農業高等学校	しまばら芝桜公園 (長崎県島原市)	雲仙普賢岳の噴火災害を受け建設された砂防ダムを、市民が憩う公園へと再生させるため同学校と地域とが一体となって取組む活動。25万株の芝桜を植栽し、8万人の来訪者を誘致するまでになり、復興の足がかりとなっている。
緑の事業活動部門	三井住友海上火災保険株式会社	三井住友海上駿河台ビル 駿河台新館 (東京都千代田区)	「地域に溶け込んで、地域の皆さんと一緒に栄える」「近隣の値打ちが上がるように」をコンセプトに、近隣住民や周辺環境との調和を考慮しデザイン。緑に親しみ、緑のもつ力や意義を学び楽しむ機会をつくるために、屋上菜園を開設するなど、地域と一体となった環境啓発活動を実施している。
緑のまちづくり部門	京都府(関西文化学術研究都市(京都府域))	京都府 木津川市 京田辺市 精華町	緑豊かな都市づくりをコンセプトとし、景観法に基づく景観計画により、緑を用いた良好な景観コントロールが実現されている。立地企業もこれに積極的に参加しており、景観形成が、都市の価値、企業価値の向上に貢献している。

◎奨励賞[4点 副賞5万円(活動助成金)※]

受賞部門	応募者名	施設名	概要
緑の市民協働部門	船橋小径の会	世田谷区地域風景資産『季節の野草に出会う小径』 (東京都世田谷区)	都会では珍しくなった未舗装の路地で、懐かしい景観として親しまれてきたが、近年緑が失われていた。H15年、地域住民によりこの道の風景と環境を保全・育成するための会が発足し、自然と触れ合う場、緑あふれる安らぎの場を残すことを目指し活動している。
	大阪府立園芸高等学校環境緑化科	妙見の森・梅田スカイビル・狭山池公園・笹原公園・彩都西公園・伊丹空港・長居公園 パタフライガーデン (大阪府大阪市、兵庫県伊丹市等)	生き物に触れる機会が大変少なくなっていることを課題視し、食餌・吸蜜植物を栽培し都市部の身近な場所に植栽、人々が蝶をはじめとする生き物と触れ合える場所を創出しようとする取組み。環境教育の場として幼稚園児、小学生、中学生等に活用されている。
緑の事業活動部門	株式会社ヤマト	ヤマト ビオトープ園 (群馬県前橋市)	ビオトープ園は「企業の森を造ろう」を合言葉に里山の原風景の復元を目指す。生物の生育に適さない水質を改善・使用し、ホタルやメダカ等の魚類の育成にあたっている。野鳥の巣営も確認でき、少しずつ豊かな自然を取り戻しつつある。
	関電不動産株式会社 ダイビル株式会社 株式会社日建設計	中之島四季の丘・ダイビル本館 (大阪府大阪市)	オフィスビルの建築に伴い、人工地盤上に3,170㎡の緑地を創出。河岸沿いの花木類との連続性を意識し、春に花を楽しむことができる花木を中心に植栽し、「花の丘」としている。オフィスワーカーをはじめ、市民の憩いの場となっている。

※副賞の活動助成金は、「緑の市民協働部門」の受賞団体のみが対象となります。

「緑の環境デザイン賞」25周年記念特別企画 審査結果

2013年までに助成された「緑の環境デザイン賞」の受賞139作品のなかから、四半世紀にわたる本賞の経緯を振り返りつつ、助成により創出された緑が成長し、地域の方に親しまれるなど一層価値を高めた25作品を「継続優良賞」として選定しました。今般、「継続優良賞」の中から、本賞の審査委員による選考を経て、特に優れた5作品を「国土交通大臣賞」他2賞に選定しました。

また、5月4日～7月31日に、当社オフィシャルホームページ上で「継続優良賞」25作品を紹介し、一般のお客さまに投票いただくWEBコンテスト「THE BEST OF 緑の環境デザイン SHOW」を実施し、投票総数69,372票の中から、得票数上位3団体を「第一生命賞」に選定しました。なお、本企画では、投票数2万票を上限として、1票あたり10円を(公財)オイスカの「東日本大震災復興海岸林再生プロジェクト」に寄付することとしており、20万円を同プロジェクトに寄付いたします。

(1)緑の環境デザイン賞審査委員による選考結果(主催:第一生命、都市緑化機構)

◎国土交通大臣賞(1点、副賞 活動助成金 20万円)

受賞者名	作品名	場所	緑の環境デザイン賞 受賞年度
NPO 法人こもろの杜	大手門公園 小諸市民ガーデン	長野県小諸市	2008年度

◎都市緑化機構会長賞(1点、副賞 活動助成金 15万円)

受賞者名	作品名	場所	緑の環境デザイン賞 受賞年度
ひろしま自然の会	呉市二河公園	広島県呉市	2010年度

◎審査委員特別賞(3点、副賞 活動助成金 10万円)

受賞者名	作品名	場所	緑の環境デザイン賞 受賞年度
福島県いわき市	新川東緑地	福島県いわき市	1994年度
一般社団法人 定山溪観光協会	定山源泉公園 (定山溪温泉 豊平川隣接広場)	北海道札幌市	2004年度
南羊ヶ丘町内会	北国の空に溶け込む フォリッジ・コミュニティー ガーデン	北海道札幌市	2007年度

(2)WEB 投票結果(主催:第一生命)

◎第一生命賞(3点、副賞 活動助成金)

得票 順位	受賞者名	作品名	場所	緑の環境デザイン賞 受賞年度
1位	学校法人小野学園 女子中学・高等学校	小野学園 自然観察園	東京都品川区	2011年度
2位	あけもどろ緑の会	新都心公園水の道 (学びの森)	沖縄県那覇市	2006年度
3位	沖縄県浦添市	仲西中学校 正門前広場	沖縄県浦添市	1990年度

緑の環境デザイン賞・緑の都市賞概要

「緑の環境デザイン賞」は、地域の美しい景観形成や人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する緑化プランを公募のうえ、優秀作品の表彰および助成を行う顕彰制度です。

「緑の都市賞」は、緑の保全・創出活動に卓越した成果を上げている市民活動団体、企業等の民間団体、公共団体を顕彰し、これにより広く都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球にやさしい生活環境を創出することを目的として1981年に創設された、内閣総理大臣賞を有する顕彰制度です。

当社は、緑の”計画”を助成・支援する「緑の環境デザイン賞」、緑の”実績”を顕彰・支援する「緑の都市賞」という2つの賞により、”都市の緑”に関わる環境保全活動を総合的に支援します。

	緑の環境デザイン賞	緑の都市賞
主催	第一生命保険株式会社 公益財団法人都市緑化機構	公益財団法人都市緑化機構
特別協賛	-	第一生命保険株式会社
後援	国土交通省/環境省/全国知事会/ 全国市長会/全国町村会	国土交通省/総務省/環境省/全国知事会/ 全国市長会/全国町村会
表彰	国土交通大臣賞(副賞<緑化助成金>) 緑化大賞(副賞<緑化助成金>) ※助成金は800万円以内	内閣総理大臣賞(副賞20万円<活動助成金>) 国土交通大臣賞(副賞15万円<活動助成金>) 都市緑化機構会長賞(副賞10万円<活動助成金>) 奨励賞(副賞5万円<活動助成金>) ※副賞は「緑の市民協働部門」のみ
スケジュール	・募集期間:2014年4月1日(火)~2014年7月31日(木) ・受賞発表:2014年10月16日(木) ・表彰式 :2014年11月5日(水)	